

## ＜部活動結成式にあたってのメッセージ＞

2012.4.22

4月13,14,20日の3日間の部活動見学を経て、昨日、1年生も正式入部となり、いよいよ3学年がそろっての活動が始まります。

朝、昇降口で登校してくる生徒たちを迎えていると、みんな「おはようございます」とあいさつしてくれますが、部活動から戻ってくる生徒は特に元気のよいさわやかなあいさつをしてくれるように感じます。部活動の効果の一つだと思います。

「何のために部活動をやるのか？」と問えば、「好きだから!」、「上手になりたいから!」、「仲間と楽しく過ごしたいから!」など、理由は様々あります。

いずれにしても、大切なことは、競技ですから勝つこと（上達）を目標にして、どのように活動するかです。この取り組みのプロセスを柏中では大切にしていきたいと思えます。かつての勝利至上主義だったり、だれかの言いなりになって練習したりするよりは、自分たちでどうしたら勝てる（上達する）のかを考えて練習した方が、生きていく上で必要な自主性や主体性が成長しますし、目標達成のプロセスを学ぶことができます。あきらめずに物事に粘り強く取り組む態度も育まれます。学級、学年を越えた集団での活動で、幅の広い人間関係を学ぶよい機会にもなるし、一生の友を得ることもあります。部活動として、あるいは部員一人一人が目標を定め、目標達成に向けて取り組むことで、よりよく生きる力を身に付けられるように活動して欲しいと思います。

さて、昨今は、部活動に対するニーズの多様化、部員数や教職員数の減少、専門的指導者の不足、働き方改革など、部活動は変革期にあります。国の方針としては、令和5年度から7年度にかけて、休日の学校部活動を地域部活動に移していくことを計画しています。柏市でも国や県の指定を受けて、モデル校を1校指定して、休日の部活動をスポーツクラブに委託して実施する計画をしています。また、今年度行われた柏市部活動ガイドラインの改訂もその流れを受けてのものです。活動時間は短くなりますが、活動内容を創意工夫して、効率的に効果的に取り組んで欲しいと思います。

保護者の皆様には、子ども達は、部活動で目標を定めて、それに向けて粘り強く努力を積み重ねていきますので、ご家庭においてはお子さんの頑張りを認め、励ましながら温かく見守っていただければ幸いです。

本校の部活動は、いくつかの部でボランティアの方にご指導いただいています。また、PTA や後援会の皆様からも援助をいただき活動が成り立っております。大変ありがとうございます。